1月・2月も役立つ講座がいろいろ!

子育てリフレッシュサロン



◆1月9日(木) 10:00~11:30 場 所:参画センター学習研修室 3

参加費:無料

託 児:あり、無料(I週間前までに要予約)



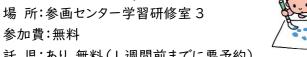
シングルマザーの会



◆1月13日(月·祝) 13:30~15:00

参加費:無料





摂食障がい家族の会

◆1月18日(土) 13:30~15:00

場 所:参画センター相談室

参加曹:無料



男女共同参画のキーワード

(女性への暴力の根絶を訴えるパープルリボン)

パープルリボン(英: purple ribbon)は、女性への暴力の根 絶や、膵臓がんの啓発と撲滅をはじめとする、社会や医療の各分 野で用いられるアウェアネス・リボンです。

パープルリボンは1994年2月、アメリカ合衆国ニューハンプシ ャー州のベルリンで、大人のレイプや虐待のサバイバー、医療専 門家、セラピスト、法律関係者、関心を持つ市民らによって結成さ れた、インターナショナル・パープルリボン・プロジェクト(IPRP) から始まりました。現在、40か国以上の国際的な草の根運動の ネットワークになっています。

2000 年にアジア女性センターがパープルリボンを持ち帰り、 女性への暴力根絶キャンペーンを日本に紹介しました。現在で は NPO 法人全国女性シェルターネットが中心となり、パープル リボン活動を展開しています。活動の一例として、2009 年11月 25日(女性に対する暴力撤廃国際日)の夜に行われた、東京タ ワーの紫色光でのライトアップがあり、今も続けられています。

NPO法人たかまつ男女共同参画 ネットでも、市民の方から寄付を頂き、 DVで逃げて来られた方の生活に必要 なものを買う支援金として役立てて います。



高松市男女共同参画センターのパープル BOX

女性のための就労支援講座

「仕事と家庭の両立を考える」

◆1月20日(月)10:30~12:00

講 師: 森井 久美子

(キャリアコンサルタント、参画センター相談具)

定 員:10 人程 参加費:無料 託 児:あり、無料、I週間前までに要予約

だれもがいきいき参画講座



「アメリカのロードトリップ文化」 ◆2月9日(日)13:30~15:30

講師:チャンヤン・パークさん(知事公室国際課勤務)

参加費:無料 定 員:50人

託 児:あり、無料、I週間前までに要予約 企画運営:香川 SGG(香川善意通訳の会)

知ってる?



< 文部科学省 > パープル・リボン勉強会を実施しました。 国立女性教育会館(NWEC)では、毎年、「女性に対する 暴力をなくす運動」の啓発活動として、本館のパープル・ラ イトアップや横断幕の設置、パープル・リボン運動パネルの 設置等を実施してきました。

今年は、新たな試みとして、リボンの配布やパネルの作成 などのパープル・リボン運動に取り組んできた NWEC ボラ ンティアの皆さんと一緒に、これまでの運動を振り返る勉強 会を実施しました。勉強会では、改めて運動の意義を理解 するとともに、ボランティアの皆さんが運動の参考のために 男女共同参画センターに館外学習に行ったことや議論を重 ねて工夫してきたことを振り返りながら、運動への思いや今 後の展望を語り合いました。





パープル・リボン勉強会

パープル・リボン運動パネル

詳細は、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.go.jp/event/training /g soudan2024.html



■ 11 • 12月の行事から

市民フェスティバル・講演会・パネル展・映画・ワークショップ —

市民フェスティバルの講演会・パネル展・映画・ワーク (パネル展の感想)

(山根基世さん講演会の感想)

「大変参考になりました。若い時の苦労は買ってでもしなさい。 が多い」「色々な団体が色々な活動をしているのを見て、 と聞かされていましたが、その通りだと思いました」

「人としての尊厳を大切にすることで、差別が無くなる。志が 自分の祈りになった時に、本当の志になるという事を学びまし

さんかく交流サロン

紙粘土で干支の巳の置物を作ろう

場所: 学習研修室2 参加者: 9人 講師: 川村 真利子さん(紙粘土作家)

来年に向け、巳は蛇なので、できるだけ可愛いと思える

ような置物を先生に工夫して頂き、楽しく作りました。

た」「実体験から出た言葉の力強さ を学んだ」「心を大切にすること、 それが平等を実現するのだと思い ました」「自分の言葉で思いを伝え ていきたいと思いました」等多数。

「わきあいあいと楽しかったです。

お正月飾りにするのが楽しみです」

「とても楽しくて、集中して手を動

かす時間がとても良かったです」等

作品も意外と、とっても可愛くて



ショップが11月17日~12月1日まで開催されました。「毎年中身が充実し、カラフルで楽しく観れるようになって いました」「毎年各団体が特色を生かして素晴らしい展示 元気が湧いてきました」

(映画・ワークショップの感想) *一部のみ掲載

「パラリンピックの動画初めて観ましたが、良かったです。

講演はとても楽しく、聞いたことの ないお話もあり、良かったです」 (手話サークルひびき)

「お芝居が新鮮で、幅広い世代 が観て良い内容でした」(自由席)



高松いきいきまちづくり講座

親にも子どもにも やさしい居場所づくり

場所:学習研修室3 参加者:7人

講師: 中橋 恵美子さん(認定 NPO 法人わははネット 代表・讃岐おもちゃ美術館館長)

わははネットは、親子の居場所を作り、孤独な育児を解 消したいという思いで作ったが、まだまだ増やしたい。 (参加者の感想)

「"わはは広場"の話がとても胸に 響きました。心の拠り所になれる ような人でありたいと思った」 「自分も何か始めたいと思った



(参加者の感想)

今後のおすすめ講座

ハンセン病を正しく理解する講演会

全国に 13 あるハンセン病国立療養所の中で唯一の 離島である大島青松園より、講師を招いて、講演会 を開催します。

◆とき 2025年 | 月 | 6日(木)

| 14:00~|6:00 * 開場 | 3:30

- ◆講 師: 岡野 美子氏 (国立療養所大島青松園 園長) テーマ:ハンセン病の現状について
- ◆講 師:森 和男氏 (大島青松園入所者自治会 会長) テーマ:ハンセン病療養所の今
- ◆講師:都谷 禎子氏(国立療養所大島青松園 社会 交流館 学芸員)

テーマ:隔離と子どもたち~児童作品から振り返る 子どもたちの療養所生活~

高松シンボルタワー・ホール棟4階

- ◆定 員: 先着 200 人 (定員になり次第締め切ります)
- ◆参加費: 無料 *手話通訳あり
- ◆締 切: | 月9日(木)
- ◆申込み・問い合わせ先:高松市

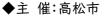
人権·男女共同参画推進課

- ◆申込み方法:①TEL 087-839-2292
 - ②FAX 080-839-2291 ③F メール

keihatsu@city.takamatsu.iq.jp

④WEB QRコード

法務省人権啓発活動地方委託事業



◆共 催:国立療養所大島青松園 入所者自治会



